



みんなが考え取り組む行事を

完全参加と平等の国際障害者年

1981年国際障害者年が、障害者の「完全参加と平等」をテーマに1月からスタートしました。しかし、国の調査によると、ことしが国際障害者年だと知っている人が、23歳しかいなかったということです。

障害のある人も、障害のない人も同じ人間、すべて平等でなければなりません。国際障害者年は、こんな

世の中をつくっていかうとするスタートの年です。

この障害者年が、障害者と関係者だけのものでなく、市民みなさんの協力を得て、広く市民運動として発展するよう、いろいろな事業が実行委員会によって次のように計画されました。

ことし1年の各種事業

◎国際障害者年論文、作文の募集

国際障害者年にちなんだ障害者福祉をテーマとして、各年代層にわたり、論文、作文の募集を行います。

◎国際障害者年ポスターの募集

国際障害者年のテーマを中心として題材を選び、市内の小・中・高校生および、一般市民を対象としてポスターを募集します。

◎福祉まつり

ふれあい広場、ちびっ子広場、福祉百貨店、模擬店などを行い、市民のみなさんが一堂に集まる催しを開

きます。

◎福祉パレード、雇用促進パレード

国際障害者年、心身障害者の雇用促進について、理解と協力を求めるため、パレードを行います。

◎福祉展

心身障害児者、老人、社会福祉施設の入所者などが日頃の趣味や、学習指導を通じて作った作品を展示、即売します。

◎障害者スポーツ大会

障害者一人ひとりの力を結集して記念スポーツ大会を盛りあげる。またボランティアの協力もお願いします。

◎その他

- ・国際障害者年記念講演
- ・社会福祉大会
- ・ボランティアセンター（ほのぼの広場）開設一周年記念映画大会
- ・福祉映画の制作
- ・身体障害者実態調査
- ・障害者福祉手引の発行
- ・福祉地図を作るための基礎調査

福祉機器展

障害者の日常生活を助け、身体の一部の代りをする機器を知り、利用方法を紹介します。

とき 3月20日(金)から22日(日)まで
ところ パピー4階催事場

グループ訪問 39

スタジオに集まる ヤンググループ

緑町のビル3階にあるTBC放送スタジオ。毎月第3水曜日の夜になるといずこともなく若者が集まって来る。古本とレコードの交換市が開かれるからだ。でも、本を熱心に選び出しているのは、子供づれの、一見近所の母親たち。ヤング達はそれぞれおしゃべりに熱中している。

会の名前はない。それどころか、会長や規約もない。気ままにタブーがなく何をやっても自由という集りだ。でも、無責任といった感じはまったくない。ヤング独自の文化を求める声や熱気が伝わってくる。

来る4月19日(日)にチャリティーバザーをやろう



【古本市での交流からヤングの行動が生れる】

という提案がスカッと決まった。場所はスタジオ西側の駐車場。創意工夫を発揮した楽しいものになりそう。連絡先 ☎53-5621 TBC放送遠藤英一さん